

令和5年度事業計画書

I 基本計画

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響に加え、ロシアによるウクライナ侵攻、原材料価格の上昇や円安の影響等による物価高騰等、社会経済情勢に大きな変化があり、シルバー人材センターの運営にも影響が出てきております。また、令和5年10月からのインボイス制度の実施に伴い、今以上に受託事業・労働者派遣事業を推進し、自主財源の確保に努める必要があります。

令和5年度も不安定な社会情勢に翻弄されることになると予想されますが、「自主・自立・共働・共助」の理念のもと、地域の高齢者の受け皿として、関係機関と連携し、働くことを通じて生きがいの充実、健康と福祉の増進、そして高齢者の活躍による地域社会の活性化を図ることを目的としたシルバー人材センターの役割を果たすため、以下の重点項目を推進します。

【重点項目】

- 1 会員の増強
- 2 就業機会の確保・拡大
- 3 安全適正就業の推進
- 4 組織体制の充実
- 5 普及啓発活動の実施

II 事業計画

1 会員の増強

- (1) 広報まえばしへの広告掲載、新聞折込でのチラシの配布やポスティングによる配布、公共施設等へのパンフレット設置等により勧誘活動を行います。
- (2) 新規入会者や未就業会員の早期就業に向けて、迅速な就業情報の提供に取り組むとともに、未就業会員への積極的な声掛けや就業相談会を定期的に開催し退会会員の減少を図ります。
- (3) 会員サークル活動など会員の仲間づくりを推奨し、会員自らによる入会促進活動を進めます。
- (4) 就業を希望する高齢者に対する入会説明会を基本的に毎月1回実施し、会員増強月間には複数回実施します。

- (5) 女性会員の就業機会の拡大に努め、女性会員の増強を図ります。また、女性会員の拡大のための効果的な入会促進策について検討します。
- (6) 新入会員の登録の機会を増やすため、インターネット上での入会手続きが出来るサービスについて検討します。

2 就業機会の確保・拡大

- (1) チラシやパンフレットを活用してシルバー人材センターをPRし、新たな就業機会の確保・拡大に努めるとともに派遣事業の拡充についても推進します。
- (2) 高齢者世帯をサポートする事業として「ちょこっとお助け隊」(ワンコイン事業)を拡充します。
- (3) 独自事業として実施している「みどりの教室」の継続実施について検討します。

3 安全適正就業の推進

- (1) 草刈りの損害事故防止のため、石を飛ばさない機械での作業を徹底し石飛び事故ゼロを目指します。
- (2) 安全適正就業基準及び作業別安全就業基準を広く浸透させ、会員の安全就業意識の高揚と交通安全の強化を図ります。
- (3) 安全パトロールを実施し、就業現場の安全確認を行い、必要に応じて安全指導を行うとともに、損害事故ゼロに向けた取り組みの充実を図ります。
- (4) 重篤事故ゼロを目指し、事故率の高い職群について、安全対策管理リストを作成するほか、安全就業対策講習会を実施します。
- (5) 就業内容や就業形態を点検し、厚労省の適正就業マニュアルに沿った適正な就業への改善を図ります。
- (6) 就業機会の均等化、公平化を図るため、ワークシェアリングやローテーション就業を促進します。

4 組織体制の充実

- (1) 会員との連絡体制の強化を図るため会員一斉通知を充実させます。
- (2) 各種研修会を実施し、会員の技術や技能の向上を推進するとともに、後継者の育成に努めます。
- (3) 新型コロナウイルス関連では、国や県の指示に従い柔軟に対応いたします。
- (4) 令和5年10月に導入予定のインボイス制度の情報収集と対応策を検討します。

5 普及啓発活動の実施

- (1) 普及啓発月間(10月)に合わせて広告掲載やチラシ配布等を実施し、地域市民へのシルバー事業の浸透を図ります。
- (2) 会報「シルバーまえばし」を継続して編集発行します。
- (3) センターホームページの適宜更新に努め、最新情報を提供します。

Ⅲ 令和5年度事業目標

1 受注件数	9,800件
2 契約金額	510,000千円
3 就業延人員	108,000人日
4 会員数	1,200人